

2018年10月25日  
株式会社 シー・アイ・エム総合研究所

報道関係各位

## 株式会社 シー・アイ・エム総合研究所 金型管理における各種課題の解決を目的とした「Dr.型管」を発売

個別受注製造業向け生産管理システム「Dr.工程Family」の開発・販売を手がける株式会社シー・アイ・エム総合研究所（本社：東京都目黒区下目黒1-6-20、代表取締役：片井 功、以下CIM総研）は、金型管理システム「Dr.型管」を10月25日付で販売開始いたしました。

「Dr.型管」は、金型管理における各種課題の解決を支援する機能を網羅したコンパクトな業務管理システムです。

金型管理における課題としては、①成形不良が起きてからメンテナンスを実施している、②使用時に対象の金型がなかなか見つけれられない、③金型ごとの保管期限や廃棄時期が把握出来ていない、などがあります。とりわけ金型の廃棄においては、経済産業省が主導する「型管理アクションプラン」として、不要な型の廃棄、型の保管費用に関する協議、型管理マニュアルの整備などの行動計画が示されるなど、素形材産業における大きな関心事となっております。

「Dr.型管」では金型の購入日や廃棄予定日、ショット等の基本情報を管理、これらを元に移動履歴、生産実績、メンテ実績を金型の履歴として積み上げる事により、常に最新の管理情報、履歴情報を手間なく取得することが出来ます。メンテナンス時期や廃棄時期はアラート機能による予告、金型所在は保管先倉庫だけでなく倉庫内の利用マス数の把握などの機能を持っております。データベースにはOracle Database12Cを採用、セキュアで安定した情報基盤を確立しております。

（金型管理システム「Dr.型管」発売の背景）

CIM総研は「Dr.工程Family」を通して、金型製造業の現場改善や収益向上に取り組んで参りました。その中で、お客様より金型利用における課題を聞く機会が多くあり、そのようなニーズを盛り込む形で今回の製品開発に至りました。また、「Dr.型管」は「Dr.工程Family」のオプション製品の位置づけとして、金型の完成情報を「Dr.工程PRO」から「Dr.型管」へ連携、または金型メンテナンス情報を「Dr.工程PRO」に連携するなどの機能拡張を今後進めて参ります。

（ご提供価格）

「Dr.型管」は10ユーザーライセンスパックで200万円（税別）から。

【株式会社シー・アイ・エム総合研究所】

個別受注製造業向け生産管理システム「Dr.工程PRO」を中心に製品単位の個別原価を管理する「Dr.原価PRO」、「Dr.購買」、「Dr.販売」、「Dr.大日程」を組み合わせた「Dr.工程Family」による個別受注製造業向けトータルソリューションが主力事業。製品は日本語版以外に、英語版、中国語版も対応済み。（Webサイト <http://www.cim.co.jp/>）

【本ニュースリリースのお問い合わせ先】

株式会社シー・アイ・エム総合研究所 営業推進担当 佐木俊郎 ([saki@cim.co.jp](mailto:saki@cim.co.jp)) TEL:03-5745-1181

※ソフトウェアの画面イメージが必要な方は、お手数ですが上記担当までお問い合わせ下さい。